

小林恵智、石見一女著「ザ・ヘッダーシップ―新管理職宣言」中央経済社 1993 年 4 月 20 日刊を読む

1. リーダーとマネジャーの二つの能力を兼ね備えたヘッダーがなすべき最初のことは、自分自身の監督下にあるスタッフを、より客観的に分析し理解することによって、その能力と可能性を正確に把握することにあるはずです。
2. 自分の気にいらないスタッフ、自分に対して反抗的なスタッフ、指示に従わない横着なスタッフ、そんなトラブルメーカーが、実はあなたのチームにとって非常に貴重な戦力である場合が少なくなからずです。
3. 個々の人材はその一人々々が大きなポテンシャルティを持っています。
4. ただその力を発揮するチャンスを与えられずに眠っている人材は予想以上に多いはずです。
5. 管理職であるあなたも同じようにポテンシャルティを持ち、力を発揮するチャンスを与えられずに眠っているのかもしれません。
6. また、それほど力があるとは思われなかった人材が、別の人材との組み合わせられることによって、予想外に大きな能力を発揮する、ということも珍しくないのです。
7. 少なくとも組織の中における人材の能力は計量することが可能であり、その能力を適切に組み合わせることによって、もっとも効率よく、効果の上がる組織を実現することが可能である。

[コメント]

一人ひとりの持つポテンシャルティ、潜在可能性をどう引き出すかが、リーダーとマネジャーの二つの能力を兼ね備えたヘッダーの大きな役割。潜在可能性の高い人はどこにいるか、寛容な心を持ち、多様な人々と交流することのできる能力を身に着けたヘッダーはそれを知っている。

— 2014 年 11 月 1 日 林 明夫記 —